



OLBA DV_x
HEALTHCARE

第77期 期末報告書

2025年7月1日 ▶ 2026年6月30日

2026年9月1日 ディーバイエックス株式会社との経営統合を行いました

ディーバイエックス株式会社は、1986年4月に設立され、2007年JASDAQ、2013年東証二部、2014年東証一部を経て、2022年以降は東証スタンダード市場に上場しておりました。このたびの経営統合に伴い、当社と一つのグループとなり、ともに新たなスタートを切りました。

TOP MESSAGE

ビジネスを通じて 医学・医療・介護の発展を志す

株主の皆様におかれましては、平素からご支援とご理解をいただき、心からお礼申し上げます。第77期(2025年7月1日～2026年6月30日)の概況についてご報告いたします。

当社主力の医療器材事業では、注力エリアである関西への展開が進み、消耗品の販売は前期比3.5%増と堅調に推移しました。一方、物価高騰や人件費の上昇等を背景に、一部医療機関では設備投資を抑制する動きが継続し、設備備品の販売は前期比3.0%減となりました。

これらの結果、当期の業績は、連結売上高1,265億95百万円(前期比3.2%増)、連結営業利益16億79百万円(前期比15.2%減)、親会社株主に帰属する当期純利益11億12百万円(前期比22.2%減)となり、連結売上高は6年連続で過去最高となるも、連結営業利益は減益となりました。

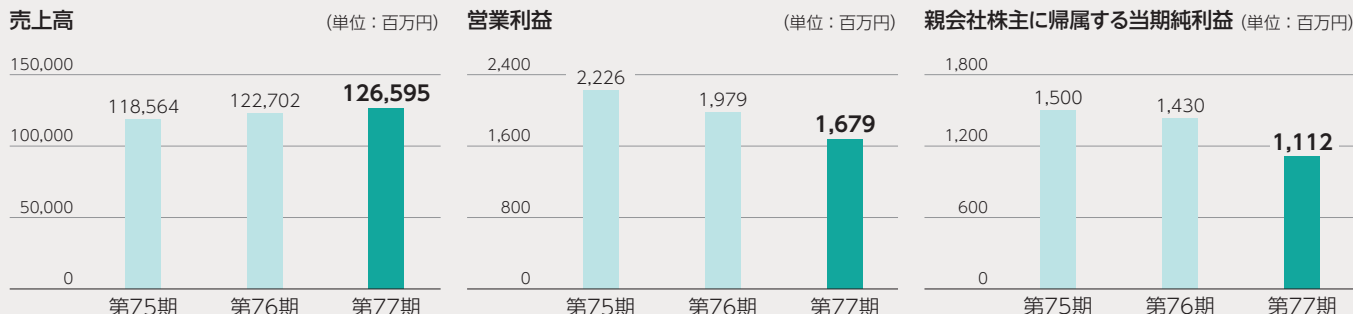
このような経営環境のもと、高度化する医療ニーズや技術革新などに迅速に対応すべく、当社は2026年9月1日付でディーブイエックス株式会社と経営統合し、「オルバディーブイエックスヘルスケア株式会社」へと生まれ変わりました。ともに歩みを進めることとなった同社の会社概況については、次ページにてご紹介いたします。

私たちは新生オルバディーブイエックスグループとして一丸となり、さらなる企業価値の向上と社会への貢献に全力を尽くしてまいります。株主の皆様には、今後とも変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長 前島 洋平

業績ハイライト



TOPICS

「生命と健康を守る。」

循環器医療を支える挑戦型企业 ディービーエックス株式会社

ディービーエックス株式会社は、1986年4月に若林誠氏により、心臓ペースメーカーの販売及びフォローアップ業務を目的として東京都板橋区に設立されました。その後、循環器分野を主とした医療機器販売商社として事業を拡大し、2026年3月時点で、東京都港区の本社に加え、全国に22の営業所と1つの出張所を展開しています。

【循環器系疾患とは】

循環器とは心臓と血管を指し、これらに関わる病気が循環器系疾患です。狭心症、心筋梗塞、心不全、不整脈といった心臓の病気や、大動脈瘤、脳梗塞、くも膜下出血といった血管の病気などがあります。厚生労働省の調査によると、日本の疾患別医療費において、循環器系疾患は最も高い割合を占めており、特に高齢者に多くみられる疾患として、社会的にも対策の重要性が高まっています。

【高度な専門性と首都圏における強み】

当社の特長の1つ目は、高度な専門性と首都圏における盤石な顧客基盤です。的確かつ多様な解決策を提案・提供することで、医師やスタッフから厚い信頼を獲得しており、特に不整脈事業分野においては、首都圏でトップクラスの売上シェアを有しています。その確かな対応力から、ジョンソン・エンド・ジョンソン、日本メドトロニック、アボットメディカルジャパン、ボストン・サイエンティフィック・ジャパン、日本ライフラインなどの循環器分野の有力グローバルメーカーにおける国内最大規模の販売パートナーとなっています。



自社ブランドの自動造影剤注入装置「RAQUOS」



「RAQUOS」モニター画面



シリンジキット



ポンプキット



ハンドコントローラ



患者キット

【挑戦型企业としての歩み】

特長の2つ目は「挑戦型企业」です。社名にある「D」は開発・開拓、「V」はベンチャー・挑戦の精神、「x」は無限大の可能性を表しています。当社は創業以来、「挑戦」する企業として、心臓電気生理検査用機器や自動造影剤注入装置（ACIST）、エキシマレーザー血管形成システムの輸入販売をはじめ、日本初となる自動体外式除細動器（AED）の販売、画像マネジメントシステムや、EPSトレーナーの開発・販売など、オンリーワン製品の導入と販売に挑み続けてきました。近年では、自社ブランドの自動造影剤注入装置「RAQUOS」を企画・開発し、薬事承認を経て2021年より販売を開始。また、医療費削減や資源の有効利用にも貢献する新サービスとして、2018年にR-SUD（再製造単回使用医療機器）回収事業、2020年にR-SUD販売事業、2021年にカテーテルリサイクル事業を開始。さらに、2025年には総合医療サービス株式会社（大阪市）をグループ化し、心電図解析サービス事業に参入しています。

【生命と健康を守る。】

当社はこれからも、医療現場にとって有益な製品とサービスを提供するための挑戦を続け、最適な医療の普及に貢献してまいります。ひとりでも多くの「生命と健康を守る。」これが当社のパーパスです。

会社及び株式の状況

会社の概況 (2026年6月30日現在)

資本金	607,750,000円
上場金融商品取引所	東京証券取引所スタンダード市場
従業員数	45名(単体)、1,405名(連結)
本社	岡山県岡山市北区下石井1-1-3 日本生命岡山第二ビル

役員 (2026年9月28日現在)

代表取締役会長	柴崎 浩	社外取締役	川元 由喜子※
代表取締役社長	前島 洋平	社外取締役	野島 透※
取締役	磯田 恭介	社外取締役	杉山 純男※
取締役	諏訪 聡志	社外取締役	田久保 善彦※
取締役	村田 宣治	常勤社外監査役	守谷 純一
取締役	宮本 聡	社外監査役	新田 東平※
取締役	桑村 勝之	社外監査役	田上 昭子※
取締役	宮川 猛		※独立役員

株式の状況 (2026年6月30日現在)

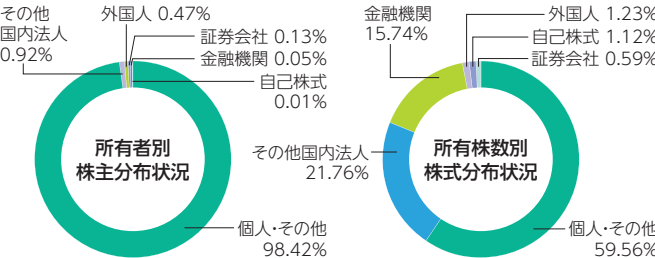
発行可能株式総数	18,000,000株
発行済株式数	6,250,000株(内自己株式 70,272株)
1単元の株式の数	100株
株主数	10,111名

大株主の状況

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社マスプ	859	13.91
前島達也	458	7.42
オルパヘルスケア従業員持株会	381	6.18
株式会社山陰合同銀行	278	4.51
株式会社中国銀行	277	4.49
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	251	4.07
光通信KK投資事業有限責任組合	211	3.41
株式会社伊予銀行	165	2.67
有限会社ティ・エム・テラオカ	151	2.44
権瓶和雄	149	2.42

(注)持株比率は当事業年度の末日における発行済株式(自己株式を除く)の総数に対する割合です。

株式分布状況



株主メモ

事業年度	毎年7月1日から翌年6月30日まで
定時株主総会	毎年9月開催
基準日	定時株主総会 毎年6月30日 期末配当金 毎年6月30日 中間配当金 毎年12月31日
	そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
事務取扱場所(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎ 0120-782-031 受付時間 9:00~17:00(土日休日を除く)

(インターネットホームページURL)	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/
--------------------	---

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告方法	当社のホームページに掲載 (https://www.olba.co.jp/)
上場金融商品取引所	東京証券取引所スタンダード市場(コード2689)
単元株式数	100株

株主優待のご案内

毎年6月30日現在(基準日)の株主名簿に記録された株主の皆様へ、以下の基準によりQUOカードを贈呈いたします。毎年1回、当社定時株主総会終了後の9月下旬に発送します。

保有年数	所有株式数	謹呈QUOカード
1年以上3年未満	100株以上 1,000株未満	1,000 円分
	1,000株以上	4,000 円分
3年以上	100株以上 1,000株未満	2,000 円分
	1,000株以上	5,000 円分

